
機械刑事

蒼川 悠

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

機械刑事

【コード】

N2913T

【作者名】

蒼川 悠

【あらすじ】

囚われの少年の素性そして事件依頼とは

第一輯 ACT 1 接触(前書き)

本城清優を主人公にした話です。

第一輯 ACT 1 接触

「生きてるんですか、この人？こんな状態で！」機械装置の中央に四肢を繋がれて薄い服一枚の姿で目をつむる少年、二人の黒服が近付き話している。「しーっ、声でかい。」「うるさいなあ、誰？」「青い瞳がゆっくり開かれる。

「あ？黒服？何か仕事か、こんな時間に来るとわ。」「カキユンガシヤンガシヤン少年の四肢拘束が解かれる。

「ふう、何日ぶりに人が来たかな。」「コキコキ関節を回して少年は黒服に向き直る。

「用件は？」

「依頼だ、この御仁を捕縛していただきたい。」
一枚のホログラム写真を見せる。

「少し歳食ってるが、山名トウガか．．。」
「知っているのか？」

「取り逃がして痛手を負わされた相手の一人だ。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2913t/>

機械刑事

2011年11月14日07時15分発行